

平成30年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

実施期間:H31.3.1~H31.3.31

実施事業所:第3わんぱくランド(回答者数5名)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%		
	② 職員の配置数は適切であるか	80.0%	20.0%	0%		
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	80.0%	20.0%	玄関に必要かと思われる。	
	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	60.0%	40.0%	0%	明確に設定はしていないが日々の終礼や月1回の会議にて職員間で情報共有をしている。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	前回のアンケート結果を受けて、業務を見直し、改善がなされた。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	公開している。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	40.0%	60.0%	0%	・先方が多忙につき、第三者の訪問頻度は少ない。 ・現時点では、評価結果を改善につなげているとは言えない。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・職員にあった外部研修に参加している。 ・もっと、参加する機会が必要。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	アセスメントツールや、面談等でニーズ・課題をヒアリングし、職員全員で会議を行い計画の作成にあたっている。	

支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	アセスメントシートのきめ細かい項目設定により行っているが、書き込みにばらつきがあるので、見直しが必要。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	ミーティングで、担当者から提案を受け全員で話し合っている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	40.0%	60.0%	0%	以前より、集団療育の回数は増えてきているが、同じ内容が多くなってきているため、バリエーションを増やす必要がある。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	60.0%	40.0%	0%	平日は個別の課題、休日は外出活動する等それに応じた活動をしている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	集団活動の内容や設定を強化する必要はあるが、計画は利用者の状況を含めて作成し取り組めるよう配慮している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	20.0%	80.0%	0%	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	終業前にミーティングを行い、翌日の予定等を確認している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	個別日誌の書式を見直し、記録をとっている。以前よりも、振り返りや検証がしやすくなった。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	半期に一度、必ず行っている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	40.0%	60.0%	0%	まずは、ガイドラインからの活動を職員に周知する必要がある。

	⑯ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	管理者、児発管が参加している。
	⑰ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	密に行ってている。 学校から、利用者様に渡されるプリントを確認させてもらい、把握している。
	⑱ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	40.0%	60.0%	0%	現状、医ケア児の受け入れはないが、アセスメントにて医療機関の連絡先は保護者様に伺っている。
関係機関や保護者との連携	⑲ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20.0%	40.0%	40.0%	小学校高学年、中高生の受け入れのため、就学前の引継ぎはない。
	⑳ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40.0%	60.0%	0%	相談室などを通して、情報提供していく。現在、卒業後の事業所への、情報発信する機会が少ない。
	㉑ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	2回のセンターの方の来所により、助言を受け、センター主催の研修にも参加している。
	㉒ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20.0%	40.0%	40.0%	現在、交流が少ない。町内会のイベントにできれば、参加していきたい。
	㉓ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	20.0%	20.0%	60.0%	今後、参加していく
	㉔ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	日々の、帰りの送迎時にて、細かく発達の状況等を保護者に伝達している。

	②⁹ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	100%	0%	トレーニングまではいかないが、事業所でおこなった支援で成功した事や対応策など保護者に伝えて、ご家庭でもやってみていただく等を助言している。
	⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約締結時、変更時には細かく伝えている。
	⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	⑨と同じ。
	⑫ 父母の会の活動を支援し、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	40.0%	60.0%	今後、考慮する必要がある。
保護者への説明責任	⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	管理者が、対応し謝罪・説明を行い、本部への報告も行い、全社的に分析・検証をし、今後、繰り返さないように周知し対策を講じている。
	⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	不定期ではあるが、月に1、2ヶ月に1度ほど、通信を発行し活動の様子や来月の予定等を伝えている。
	⑮ 個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	・写真等の取り扱い、一覧表やファイルの保管に十分に注意を払っている。 ・使用し終わった書類や画像は、速やかにシュレッダーにて処分している。
	⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	80.0%	20.0%	ゴミ拾いなどの町内会の行事に、参加している。

	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	60.0%	40.0%	0%	・契約時に策定していることは、保護者に周知している。 ・内容に関しては、簡単な説明しかしていないことから、今後詳細に伝え必要がある。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	防災管理会社による、点検を行っている。加えて、年2回の避難訓練を行っている。
	③⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	60.0%	40.0%	0%	外部研修に、スタッフを参加させている。今後は、事業所内研修でも、取り組んでいきたい。
非常時等の対応	③⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	40.0%	60.0%	0%	組織的には、決定がなされていない。必要とされる利用者様についての支援計画に、具体的な内容を盛り込んだうえで保護者様に伝え、同意を得ている。現在、身体拘束に係る、詳細な記録表を作成中である。
	③⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	契約時に、必ず保護者様に確認し、記録管理、対応について徹底している。
	③⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	起こった都度、記録に残し、必ず職員間で話し合い、情報を共有し対策を講じている。

(※) 無回答者がいる項目

以下なし